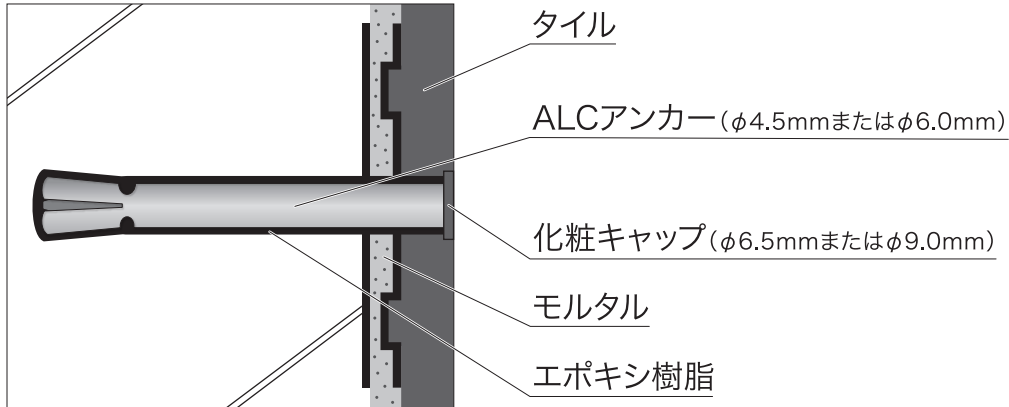


ALCタイル張り浮き補修工法



施工手順	施工内容	使用機材・使用材料
① 補修範囲の確認	テストハンマー等で打診し、浮きの状況と範囲を確認する。	●テストハンマー
② アンカーピンニングの本数と配置の決定	アンカーピンニングの穿孔位置をタイル中央に設定し、マーキングする。	●墨出し具
③ 穿孔	専用ドリルでタイル表層よりアンカー長を超えるまで穿孔する。(アンカーピンの長さ+5mm) 二段掘りはタイル表層より3mm程度。	●無振動ドリル ●ダイヤモンドビット (一段掘り及び二段掘り)
④ 孔内の清掃	孔内の切粉等を圧縮空気等で除去する。	●圧縮空気等
⑤ アンカーピンの挿入	穿孔部にALCアンカーを挿入した後、専用打込棒にてロックピンを打込み、アンカー先端部を開脚、固定する。	◎ALCアンカー ALC4.5-50R ALC6.0-50R ◎専用打込棒 ●プラスチックハンマー
⑥ エポキシ樹脂の注入	アンカーピン注入口よりメーカー規定量で混練したエポキシ樹脂を注入する。	●はかり ●混練容器具 ●エポキシ樹脂 (JIS A 6024) ●グリスポンプ
⑦ 仕上げ	注入後のアンカーピンにタイルと近似色で焼付けた化粧キャップを取付け、仕上げを行う。	◎化粧キャップ KF-6.5 KF-9.0
⑧ 簡易清掃	施工周辺部に付着した汚れは、簡易清掃する。	●ウエス等